

2021年6月28日

各 位

株式会社北洋銀行

株式会社耕電設様が ほくよう北の医療応援債(銀行保証付私募債)を発行

株式会社耕電設様(本社:室蘭市、社長:千葉 昌子氏、資本金:2千万円)は、2021年6月29日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「ほくよう北の医療応援債」3千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1972年創業の電気工事業者です。室蘭本社や札幌支店、関東営業所の他、今年度からは東北営業所を新設し、北海道内外のお客さまのご要望に迅速にお応えできる体制を整えています。「明日への明かりを耕しつつける」という創業理念のもと、培ってきた確かな技術を継承するとともに、従業員一人一人が施工レベルの向上に努め、お客さまに必要な電気をお届けしてきました。また、地域と共に生きる企業として、できることから始めるを理念とした「エコ・アクションプラン」を制定し、環境保全活動も実践しています。

今後も、地域からそして社会から求められる企業へ成長・発展することを目指している企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ!」*を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債(銀行保証型)は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。